

効果的な政策立案・改善に向けた政策評価のガイドラインについて

- 令和5年3月の政策評価の運用見直しを踏まえ、各行政機関における政策効果の把握・分析の取組を後押しするため、各行政機関の取組例も参考に、効果の把握・分析の手法等について得られた知見や方法を整理し、政策評価審議会の審議を経て、令和6年3月に行政評価局が策定
- 今後も、各行政機関における政策立案・改善の取組状況を踏まえ、継続的に改定

第1部

工夫した取組を実施している 政策評価事例

- 各行政機関における政策評価の実施において工夫したポイントを整理し、今後、各行政機関が政策に応じた政策評価の実施に当たり、参考となる事例を紹介
 - 令和5年度に実施された政策評価において、試行的取組として各行政機関が工夫して取り組んでいる事例を紹介
 - 工夫したポイントは、例えば、「課題と今後の取組をセットで議論できる様式に」変更した点など

第2部

政策効果の測定のポイント

- 事業の実施状況や効果を把握し、前向きな改善に資するよう、目標・指標の設定に工夫が見られた事業を、アクティビティの特徴に応じた実践集として整理・紹介
 - 今回まとめたアクティビティの種類は、以下の10種類
広報・普及啓発／研修・人材育成
案件組成／調査事業／研究開発
窓口・相談／補助金・交付金
施設整備・施設運営
審査・管理・監督／監視・防止
 - アクティビティの特徴に応じ、効果発現経路や測定指標など、効果測定のポイントを整理

第3部

効果分析手法の活用による 政策の見直しの検討事例

- 政策担当者が政策の効果把握し、政策の前向きな改善につなげていくため、実務で活用可能な具体的な効果分析の事例を紹介
 - 効果分析手法の活用に向け、効果分析までの流れや、効果分析手法を活用するための各段階における留意点等を整理
 - 効果分析手法の活用事例について、活用した手法や結果のほか、「分析の課題設定」「手法の選定理由」「分析をするに当たり行った工夫」等についても紹介